

うえーぶ Wave

JCHOだより



独立行政法人 地域医療機能推進機構

東京高輪病院

うえーぶ

2025.5
vol.90

Contents

ご挨拶

令和7年度新任医師のご紹介

連携医療機関のご紹介



全領域をカバーする専門的医療で 地域の健康を守ります

やま もと じゅん じ
院長 山本 順司



春の息吹とともに新年度を迎え、皆様におかれましてはますます健勝のこととお慶び申し上げます。2024年のノーベル生理学・医学賞は、マイクロRNA(以下miRNA)の発見者2名が受賞しました。miRNAは約22塩基の短い一本鎖RNAで、遺伝子発現を負に制御します。遺伝子数はイネやウニと比較してマウスやヒトは特別多いわけではないですが、miRNA数はヒトが圧倒的に多いことが分かっており、生物の進化にも関係しているとされています。miRNAは血液中に安定して存在することから、様々な疾患のバイオマーカーとして研究が進んでいます。現在までに、動脈硬化・心血管疾患、がん、糖尿病、アルツハイマー病、肝疾患、腎疾患などさまざまな疾患の発症にmiRNAが関係していることが分かってきています。近い将来、検査や治療にこれらの知見が応用される日も遠くないでしょう。

今年度の診療体制についてお知らせします。消化器内科は4名体制となり、上部消化管、下部消化管、肝胆脾の全領域において専門的診療が可能となりました。脳神経内科も新たな2名の医師を迎え、脳卒中に対するさらに迅速な対応体制を整えています。その他の内科系診療科は全科複数名体制で安定した診療を行います。外科系では、整形外科は6名体制で脊椎疾患を除く全ての整形外科疾患に対応可能となりました。外科、形成外科、婦人科、眼科、歯科口腔外科においても引き続き丁寧な診療を提供しております。

この体制のもと、HCU、一般急性期病床、地域包括ケア病床を効果的に運用し、急性期から回復期まで切れ目のない医療を地域住民の皆様に提供してまいります。地域の診療所・クリニックの先生方との緊密な連携を大切にし、紹介・逆紹介をスムーズに行い、地域全体の医療の質向上に貢献したいと考えております。どうぞ安心して患者様をご紹介ください。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

よろしくお願ひいたします！

さとうともひこ
事務部長 佐藤 友彦



日頃より当院の運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

私は令和7年4月1日付けで、さいたま北部医療センターから事務部長として異動してまいりました佐藤友彦と申します。前任の事務部長である遠藤和美は院長特任補佐として残り、遠藤と力を合わせこれまで以上に地域社会・地域の医療機関の皆様との連携を深め、地域の医療機関から患者さんをご紹介していただき、治療を終えた患者さんを地域の医療機関へお返しする連携を重視して参ります。また、地域住民の方々が住み慣れた地域での暮らしを継続していくためには、医療連携だけでなく、健康を守るために併設する健康管理センターでの健康診断の受診勧奨や地域住民に向けた健康に関する啓発活動の継続に加え、ご本人やご家族の休息目的や、介護者の事情等により一時的に自宅での療養が難しくなった場合にご利用いただける「レスパイト入院」を積極的に受け入れて参ります。

地域包括ケアシステムの中で地域に期待される当院の役割を担っていくためにも、地域の先生方からのご指導を賜り地域の皆様のお役に立てるよう粉骨碎身の努力を尽くす所存でございますので、どうぞよろしくお願ひいたします。





令和7年度

新任医師のご紹介



消化器内科

医師 小林 輝

こばやし ひかり



出身大学・最終学歴：
東邦大学
専門分野：
消化管の内視鏡診断・治療
今後取り組みたい分野・治療：
胃・大腸ESD

はじめまして、東邦大学医療センター大森病院の消化器内科から出向してまいりました、小林 輝と申します。これまで、消化器内科において多くの患者様の診療に携わり、専門的な知識と技術を磨いてまいりました。

私の専門分野は消化管の内視鏡診断と治療であり、特に内視鏡検査や治療において豊富な経験を持っています。患者様一人ひとりに寄り添い、最適な治療法を提供することを心掛けております。さらに、常に最新の医療情報を収集し、技術の向上に努めています。

今後は、当院でも内視鏡治療の件数を増やし、より多くの患者様に質の高い医療を提供していきたいと考えております。患者様の健康を第一に考え、信頼される医師として尽力してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

消化器内科

医師 副島 啓太

そえじま けいた



出身大学・最終学歴：
東京医科大学
専門分野：
消化器内科、内視鏡治療
今後取り組みたい分野・治療：
早期癌の内視鏡治療

初めまして。この度、東京高輪病院消化器内科に赴任しました副島啓太と申します。青森県弘前市出身で高校から神奈川県藤沢市、大学は新宿の東京医科大学で過ごしました。大学時代はラグビー部に所属し、今でもラグビー観戦やその他野球などのスポーツ観戦が趣味です。

消化器内科医としては東京労災病院、がん研有明病院などに勤務し、消化管早期癌の内視鏡診断・治療を主に行なっておりました。特に、がん研有明病院では主に早期大腸癌の内視鏡治療を学んでいましたので、小林先生と東京高輪病院でも少しずつ導入していかなければと思います。

内視鏡治療に限らず、消化器疾患、その他の一般的な内科疾患なども診療し、高輪病院近隣の地域医療を支えていければと思います。よろしくお願ひいたします。

消化器内科

医師 金井 尚吾

かない しょうご



出身大学・最終学歴：
東邦大学
専門分野：
消化器内科
今後取り組みたい分野・治療：
内視鏡的治療

初めまして。この度新しく赴任しました消化器内科の金井尚吾と申します。消化器内科入局2年目で、まだ内視鏡の検査もとともにできませんがこの1,2年のうちに習得できるように頑張りたいです。個人的には東京高輪病院は父が昔働いていた病院ということもあり縁を感じており、この病院で働くことができて光栄です。消化器内科という領域にとらわれ過ぎることなく、臓器横断的な目線をもって診療していくことを心がけたいと思っております。また患者さんに真摯に寄り添い、地域に根差した医療に貢献できますよう精一杯頑張りますのでどうかよろしくお願ひいたします。幼稚園、小中高大ではずっとサッカーをやってきましたが現在の趣味はゴルフです。

循環器内科

医師 佐藤 学

さとう まなぶ



出身大学・最終学歴：
東邦大学 2012年卒
専門分野：
循環器内科 心血管カテーテル治療
今後取り組みたい分野・治療：
循環器全般、カテーテル治療

4月から東京高輪病院に入植しました佐藤学と申します。3月までは東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科に所属し主にカテーテル治療を専門としておりました。狭心症や心筋梗塞などの冠動脈疾患の治療を中心に、肺動脈や下肢などの末梢血管治療も行っておりました。胸痛や呼吸苦などで循環器疾患が疑われる患者さんがおりましたら気軽にご相談ください。その他、うつ血性心不全や弁膜症など循環器疾患全般に関してお困りの患者さんがおりましたらいつでもご連絡ください。

高校・大学とラグビー部に所属しており、スポーツ観戦や体を動かすことが好きです。現在もラグビーはもちろん、そのほかのスポーツも広範囲にカバーしておりますのでそちらのご連絡もおまちしております。

腎臓内科

医師

いいだ なお
飯田 菜央

出身大学・最終学歴：

北里大学

専門分野：

腎臓内科

今後取り組みたい分野・治療：

腎臓内科領域全般

今年度より東京高輪病院に赴任となりました飯田菜央と申します。2020年に大学を卒業し、初期研修終了後、昭和医科大学病院腎臓内科へ入局しました。その後は大学病院での勤務に加え、山梨での地域医療研修なども経験させていただきました。今年度は東京高輪病院にて勤務させていただく運びとなり、腎臓内科領域の疾患を中心に、さまざまな場面で地域の皆様の健康に少しでも貢献できればと考えております。腎炎や慢性腎臓病から透析まで、腎臓領域の疾患に関しまして幅広く診療を行いたいと考えておりますため、何かありましたらお気軽にご相談ください。患者様に寄り添った医療を提供できるよう心がけて参りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

脳神経内科

医師 沢名 章仁

くつな あきひと



出身大学・最終学歴：
日本医科大学 2011年卒
専門分野：
脳卒中、脳血管内治療、神経内科全般
今後取り組みたい分野・治療：
脳卒中の急性期治療・血管内治療、
神経救急疾患、脳ドック、東洋医学・漢方

初めまして、4月より着任しました澤名(くつな)と申します。日本医大脳神経内科に入局後、主に脳卒中・脳血管内治療を専門としております。脳卒中だけでなく、脳膜炎・ギランバレー症候群などの神経救急疾患から、パーキンソン病・認知症・片頭痛・多発性硬化症などの慢性疾患まで、幅広く診療を行います。神経内科領域では、ここ数年で新しい治療薬・治療法が増えてきております。従来の治療でお困りの方はご相談下さい。めまい、頭痛、しびれ感、など小さな症状でも拝見しますので気軽にいらして下さい。

病気になる前の一次予防も大切だと考えています。脳ドックにも協力していきたいと思っています。

患者さんとご家族を第一に考えて診療して参ります。よろしくお願ひします。

脳神経内科

医師 中村 佑介

なかむら ゆうすけ



出身大学・最終学歴：

日本医科大学

専門分野：

神経内科全般

今後取り組みたい分野・治療：

脳卒中・パーキンソン・認知症

はじめまして。このたび、東京高輪病院神経内科に着任いたしました、中村佑介と申します。私はこれまで大学病院や地域医療機関において、脳血管障害(脳梗塞・脳出血など)、パーキンソン病、認知症、頭痛、しびれなど、さまざまな神経疾患の診療に携わってまいりました。患者様お一人おひとりの状態に合わせた治療と、わかりやすい説明を大切にしております。東京高輪病院は、地域に根ざしつつ、最先端の医療を提供することを目指す病院と伺っています。私も、その一員として、患者様やご家族の不安に寄り添いながら、最善の医療を提供できるよう努めてまいります。神経内科の疾患は、適切な診断と治療が生活の質を大きく左右します。私たちは、チーム医療を通じて、総合的かつ対応を心がけています。お困りの症状や気になることがございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。これから皆さまと信頼関係を築きながら、安心して治療を受けていただける環境作りに尽力してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

整形外科

医師 平野 貴大

ひらの たかひろ



出身大学・最終学歴：

鳥取大学

専門分野：

整形外科一般・外傷

今後取り組みたい分野・治療：

脊椎外科

初めまして、整形外科の平野貴大と申します。

昭和大学整形外科学講座に所属しております、縁あって東京高輪病院の一員となれましたことを光栄に思っております。

私は2020年卒業なので今年で医師6年目となり早いもので専門医試験を受ける学年となってしまいましたため、今まで以上に自覚をもって研鑽し病院のお役に立てればと思います。

診療以外でも学会発表・論文執筆なども積極的に行っていければと考えております。

明るいところが自分の長所だと思っているので患者様のことなどぜひ些細な事でもご相談などいただければ幸いです。

今後ともよろしくお願いいたします。

整形外科

医師 ウエストファル 結衣

ゆい



出身大学・最終学歴：

東京女子医科大学

専門分野：

整形外科

今後取り組みたい分野・治療：

整形外科全般・外傷

今年度より東京高輪病院にて勤務させていただくことになりました、整形外科専攻医のウエストファル結衣と申します。

東京女子医科大学を卒業後、昭和大学病院(現 昭和医科大学病院)で初期研修を修了しました。昭和医科大学病院の医局より出向させていただいており、現在常勤医師は6人態勢で業務しております。

整形外科は小児から高齢者まで全世代の患者様のQOLに直接つながってくる疾患が多いのが特徴です。

骨折・転倒等の外傷をメインにたくさんの症例を学ばせていただきたいと思っております。また骨粗鬆症や慢性疾患なども何かございましたら、お気軽にご相談ください。

まだまだ未熟な部分もあるかと存じますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

形成外科

医師 中谷 工

なかたに たくみ



出身大学・最終学歴：

滋賀医科大学卒業

専門分野：

形成外科一般

今後取り組みたい分野・治療：

マイクロサージャリー

2025年4月1日付で東京高輪病院形成外科医師として着任いたしました。

滋賀医科大学を卒業後、滋賀県内の病院で臨床研修を終え、昭和医科大学形成外科に入局いたしました。これまで、昭和医科大学藤が丘病院等においてけが、体表面にできたできもの、やけど、生まれつきの異常などを中心に診療に従事してまいりました。

形成外科という診療科はよく美容外科や整形外科と混同されがちですが、上記のように身近な病気に対して、ただ治すのではなく「きれいに」治すことで皆さん的生活の質の向上に貢献する診療科です。

東京高輪病院でも引き続きこれらの治療にあたるとともに、ひとりひとりを丁寧にみることを通して自身の成長にもつなげたいと存じます。常に自らをアップデートする姿勢で知識・技術・人間性の涵養に努め、守備範囲をさらに拡大し皆さんによりよい医療として還元したいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

眼科

医師 関本 香織

せきもと かおり



出身大学・最終学歴：

東京女子医科大学

専門分野：

糖尿病網膜症

今後取り組みたい分野・治療：

緑内障

私は2022年3月まで東京女子医科大学病院糖尿病眼科で勤務していました。同年4月からはJCHO東京新宿メディカルセンターで3年間勤務し、2025年4月に当院へ転勤しました。

東京新宿メディカルセンターでは、月に1~2度の近隣クリニック訪問と、年に1度開催される「地域連携の会」の参加で、クリニックの先生方と直接お会いして「顔の見える連携」ができるよう心がけてきました。新宿メディカルセンター赴任当初は、近医から患者さんが紹介され、診察後に返信を書くという、書面だけのやり取りがほとんどでしたが、今年の3月に参加したある会合で、以前私が病診連携で訪問したクリニックの院長先生から声をかけていただき、連携強化ができるかも…と嬉しく思っていたのも束の間、当院への異動となりました。

港区で働くのは初めてです。みなさまにお会いできるのを楽しみにしております。

歯科口腔外科

医師 根本 結基

ねもと ゆうき



出身大学・最終学歴：

昭和医科大学 歯学部・歯学科 卒業

昭和医科大学 顎顔面口腔外科学講座 入局

専門分野：

口腔外科、一般歯科

今後取り組みたい分野・治療：

インプラント

今年度より高輪病院口腔外科の常勤歯科医師となりました。ご存じないかもしれません、医科と同じように歯科も様々な分野に分かれています。口腔外科という分野では基本的に虫歯治療や被せものの治療はしません。口腔外科の診療は主に一般開業医では困難な抜歯術(親知らずや全身疾患有する患者の抜歯等)や顎骨内病変、顎変形症などの硬組織に関するものから、口腔内に生じた良性・悪性腫瘍、口腔粘膜疾患などの軟組織の病気、歯牙由來の炎症患者や上下顎骨の骨折も診療対象となります。なので、一般歯科とは大きく診療内容がかけ離れており、時には全身麻酔下での手術や周術期管理が必要となります。私がこの分野を専攻した理由として上記のような様々な病気に対応できる能力を身に着けたいという思いからでした。まだ新人であり、身に着けるべき知識も手技もたくさんありますが、理想とする口腔外科医となるため精進してまいります。有事の際にはぜひ口腔外科に紹介していただければと思います。

連携医療機関のご紹介

23

中川整形外科

なか がわ たね ふみ
院長 中川 種史

中川整形外科は、世田谷区の用賀駅から約3分ほどで、商店街を抜けたあたりにあります。当地では一番古い整形外科になっております。

小生は平成23年4月、東日本大震災の直後に前院長からクリニックを継承いたし、これまで14年にわたり、なんとかやっていきました。小生は、整形外科の中でも神経損傷や上肢障害を専門としておりましたが、ごく一般的なクリニックとして多くの疾患の患者様の診療にあたっています。小生は開業するまでは東京高輪病院整形外科に勤務しておりました。クリニック継承後、高輪病院には、週1回外来、および手術をさせていただいており、そのため当院の患者さんがしばしば東京高輪病院に手術のためにお世話になっており、その後術後リハビリは当院で行わせていただいておりますが、どの患者さんにも喜んでいらっしゃいます。東京高輪病院整形外科には、平成9年に赴任して以来、常勤、非常勤とずっと仕事をさせていただいておりますが、整形外科のみならず、内科、麻酔科、脳外科ほか各科の先生に大変お世話になりました。どの先生も気持ちよくご協力いただき、この病院のよい協調関係を感じていました。また小生は、東京高輪病院に常勤でした時期に1回、開業後1回自分の病気で入院させていただいている。特に、開業してしばらくして、心筋梗塞になった際には循環器科の先生には、迅速に対応していただき命を長らえました、また診断に至るまでに各科の先生、また放射線科の技師さんにもいろいろ調べていただき感謝しております。また入院中も、病棟スタッフの皆様の快い対応のおかげで気持ちよく入院させていただきました、正直退院して仕事に復帰するのがいやでした。医師になってからの半分以上の期間を東京高輪病院と関わって参りましたが、働いても、患者としてもかかっても気持ちのよい病院でした。これから的发展を期待いたします。



東京都世田谷区用賀4丁目13-8 プリモメゾン用賀
TEL.03-3707-4388
<http://www.nakagawaseikei.jp/>



24

ひらつか医院 品川シーサイド

院長 ひら つか ゆう すけ 平塚 祐介

「困ったときに何でも相談できる医療機関」を目指して、2025年4月1日開業しました

私は2014年より品川地区で医療活動を行っており、2025年4月1日に東品川で開業しました。専門は家庭医療（総合診療）で、地域の方々のよくある健康問題全般を対応します。家庭医療（総合診療）は日本ではあまりまだ知られていない分野ですが、海外では地域の診療所はプライマリ・ケアの専門医が担当することが求められます。院長は2007年より専門研修を行い、2010年にプライマリ・ケア連合学会認定家庭医療専門医を取得しました。当院では特に内科、小児科、整形外科、訪問診療の分野に力を入れています。

院内にはレントゲン、迅速検査（CRP/HbA1c/血算）、心電図、超音波検査装置、肺機能検査、聴力検査、視力検査などの検査が行える準備をしています。外来は予約制ですが、当日受診の方も予約状況によりお受けいたします。

訪問診療は病院から半径3km以内の患者を対象とし、認知症のケア、変形性膝関節症のヒアルロン酸注射、がん末期のターミナルケアに対応します。かかりつけの患者が通院困難になって対応する場合が多いのですが、訪問診療のニーズが高まれば、さらに応需できるような体制を検討してまいります。



これまで高輪病院には循環器内科の山本先生、整形外科の白土先生、連携室の黒川さんをはじめ多くの先生方やスタッフにお世話になってきました。当院はバス路線がつながっているため品川区ではありますが、高輪病院のお膝元にあります。今後とも病診連携を深めて行きたいと思います。

職員は経験豊富な人材やこれから成長が期待される人材など様々な世代を雇用しました。職員一丸となって「困ったときに何でも相談できる医療機関」を目指して診療をしてまいります。

東京都品川区東品川3丁目27-22 河瀬ビル1階
TEL.050-1722-3856
<https://hiratsuka-iin.com/>



独立行政法人 地域医療機能推進機構
東京高輪病院

医療連携・患者支援センター

〒108-8606 東京都港区高輪3丁目10番11号
TEL: 03-3443-9576 FAX: 03-3443-9570 <https://takanawa.jcho.go.jp/>